

地域力発信！群馬を支える人達～現場編～

安全パトロール&維持工事

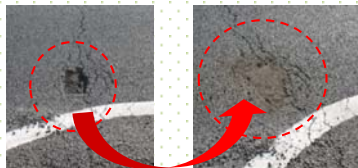
工事名：H26・27前橋維持工事
工期：平成26年4月1日
～平成28年3月31日
施工者：佐田建設株式会社



私達が日々利用している道路。その安全を守るために行われている業務は実に様々です。

安全パトロールとは・・・

道路の安全を維持するための見回りのこと。事故に繋がりにくい道路上の落下物や路面にできたポットホール（道路に空いてしまった穴）などを早期発見・対処していきます。道路を利用する皆さんの安全を守るため、



日々変化する道路の危険要因を取り除くパトロールはとても重要な業務となります。また、道路以外に歩道橋や地下道などの安全管理も行っています。



維持工事とは・・・

点検で見つかった不具合のうち、比較的簡易に直すことができる箇所の工事を「維持工事」といいます。今回の取材では、橋桁の排水の不具合を補修する工事と、橋の手すりのボルトの取付けを見学しました。維持業者は多種多様な不具合に臨機応変に対応するまさに「なんでも屋さん」のような存在だそうです。



外れてしまったボルトを・・・

しっかり締めて完了です！

現場代理人 高山さんにインタビュー



入社18年目
妻や子供の存在が
私の励みです！！

Q：このお仕事（建設業界）の魅力は？
地図に残る仕事と言うことです。地図を見ると「ちゃんと出来て良かったな」と嬉しくなります。
Q：建設業界に求められていることは？
ある程度の人材の確保が出来ないと今後の維持工事に影響が出てしまうため、若手の育成や女性が働きやすい環境作りは大事な問題だと思っています。
Q：一言メッセージをお願いします。
私達がいなければ道路の安全は確保できないという責任と誇りを持って業務を行っています。維持工事という仕事は華々しさはないかもしれませんが、しかし縁の下の力持ちのような、カッコいい仕事だと私は思います。

取材を終えて



安全パトロールに同行してみると、想像以上に多くの落下物があり驚きました。なかには大きな金属板など大事故につながりかねない物もあり、安全パトロール無しに国道の安全を守ることはできないのだと痛感しました。また、交通量の多い国道での作業は常に危険との隣り合わせ。周囲を確認し、自分の身は自分で守ることが重要です。そんな緊張感ある現場で人々の安全を守るために働く姿はとてもカッコ良かったです！



(増田・大野)